

福岡県で高病原性鳥インフルエンザが 発生しました！！

3月2日、福岡県福岡市の家きん飼養農場で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の疑似患畜が確認されました。国内の農場や家きん飼養施設におけるHPAIの発生は、今シーズン77例目となり、福岡県では4例目となります。

また、野鳥で199例、飼養鳥で10例(3月1日現在)HPAIウイルス陽性が確認されています。

鶏などの家きんを飼われている皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策と異常発見時の早期通報をお願いします。

今シーズンのHPAI発生状況

